

令和5年度第1回伊賀市環境審議会 議事録

1 開催日時 令和5年8月28日(月) 午後2時00分～午後3時40分

2 開催場所 伊賀市役所4階 庁議室

3 出席委員

区分	氏名	備考
条例第15条第1号委員 (団体被推薦者)	松本みや子	伊賀市商工会
条例第15条第1号委員 (団体被推薦者)	増田基宏	伊賀森林組合
条例第15条第1号委員 (団体被推薦者)	澤野政子	伊賀市男女共同参画ネットワーク会議
条例第15条第1号委員 (団体被推薦者)	上出通雄	伊賀市環境保全市民会議会長 ※副会長
条例第15条第2号委員 (学識経験者)	寺島貴根	三重大学准教授 ※会長
条例第15条第2号委員 (学識経験者)	塚脇逸子	元伊賀市生活環境部参事
条例第15条第2号委員 (学識経験者)	立花義裕	三重大学教授

4 傍聴者人数 0名

5 審議会内容

・協議会成立報告

事務局、委員9名中、7名の出席を確認し、伊賀市環境基本条例第18条第2項により会議の成立を報告した。

・議事録署名者の任命について

事務局より、塚脇逸子委員、松本みや子委員を議事録署名者に任命する。

・これまでの経緯について

資料1について事務局より説明した。これに対しての委員からは意見無し。

・環境基本計画進行管理シートについて

資料2について事務局より説明した。これに対しての委員からの意見は以下のとおり。

該当箇所	内容
シート全体	各指標の左側に現状値欄を追加してはどうか。 取り組み目標が分かりやすくなる。 【修正】 各指標の左に「原状値」(上段:年度/下段:実績値)を記入する欄を追加する。

令和5年度第1回伊賀市環境審議会 議事録

<p>1-(2)-1 3-(1)-2-①</p>	<p>「流域防災機能強化対策事業『等』…」と、『等』を入れる。 伊賀市では上記事業以外にも様々な事業に取り組んでいる。 ただし、指標の数値は上記事業のみの数字と思われる。 <b>【修正】</b> ・『等』を追記 ・指標の説明に事業名を明記する</p>
<p>2-(1)-1-③</p>	<p>食品ロスについて、食べ物を作りすぎないだけでなく、必要以上に買いすぎないことが大事。本文に「…作りすぎることの無いよう『等』啓発等に努め…」と、『等』を入れる。 併せて、啓発の内容にもその点を反映してほしい。 <b>【修正】</b> ・『等』を追記（軽微な修正） ・啓発内容にも反映する旨、備考欄に追記</p>
<p>1-(1)-3-①</p>	<p>伊賀鉄道について、小さな市で公共交通機関を運営しているのは際立った伊賀市の特徴といえるので強く出したら良いと思う。 <b>【修正なし】</b> 伊賀鉄道四十九駅の利用者について指標としている。 新駅で、市本庁舎、市民病院、商業施設等の最寄り駅で、観光客よりも市民の利用が主と考えられる。</p>
<p>1-(2)-1-③</p>	<p>気候変動の情報発信について、生活環境課だけではなく、熱中症予防に関する啓発・対策に関して秘書広報課や保育幼稚園課、学校教育課も入れてはどうか。 <b>【修正なし】</b> 大元の「気候変動」についての情報発信を生活環境課が行い、それに伴って発生が想定される熱中症を含む様々な啓発については各課でお願いしたい。</p>
<p>5 文化環境</p>	<p>伊賀市の、他市町との違いは文化。芭蕉や忍者と絡めた取り組みが何かあれば伊賀市ならではの目標となると思う。 <b>【修正なし】</b> 芭蕉翁記念館やダンジリ行事の他、市内文化施設を活用した取り組みについて指標としている。</p>
<p>6 環境教育</p>	<p>親子で一緒に学ぶ学習事業が効果的なので、是非取り入れてほしい。 <b>【修正なし】</b> 各環境学習等事業において参考としたい。</p>

・その他

寺島 貴根 会長より令和5年9月30日の任期満了をもって会長を退任する意向が表された。

伊賀市環境審議会の会長は伊賀市環境基本条例に委員の互選により決定するとされていることから、寺島 貴根 会長より出席委員に決定方法の意見を募ったところ、増田 基宏 委員より寺島 貴根 会長からの推薦が提案され、それに対し他の委員からの意見が無かったことから、次期会長の決定方法は寺島 貴根 会長からの推薦となった。

## 令和5年度第1回伊賀市環境審議会 議事録

寺島 貴根 会長より立花 義裕 委員が推薦され、それに対し他の委員からの意見が無かったことから、次期会長は立花 義裕 委員に決定した。

事務局より塚脇 逸子 委員が令和5年9月30日の任期満了をもって退任されることと、森西 博美 委員が所属団体での役職の交代により退任され、所属団体より後任の方が当審議会に推薦されることを報告した。